

名古屋日豪協会会報

ニューージーランド

THE JAPAN - AUSTRALIA AND NEW ZEALAND SOCIETY OF NAGOYA

事務所 名古屋市中川区福住町2番26号

電話<052>361-8415 FAX<052>361-8877

林会長挨拶

皆様 こんにちは

日頃より当協会活動へのご理解、ご支援に厚く御礼申し上げます。

今年5月1日、平成時代が終わり元号が令和に変わりました。当協会は、1978年12月、昭和53年に設立され、昭和、平成、令和と3つの時代を跨ぐ歴史ある協会となりました。今年無事に41年目を迎えることが出来たのは会員皆様のお力添えのお陰であります。我が国の様に、西暦のほか元号や別暦を併用している国は多くないようです。日本以外では、北朝鮮で故金日成（キムイルソン）主席の生誕年を元年とした主体（チュチュ）歴を使い、今年は主体108年にあたるそうです。タイでは釈迦入滅を紀元としたタイ暦を、またイスラム圏では天地創造を紀元としたユダヤ暦、ムハンマドの聖遷を紀元としたイスラム暦の2種を使用しているようです。

今年はラグビー・ワールドカップが日本で開催されます。当協会と関わりが深い、オーストラリアとニューージーランドが日本にやってきました。今年度は恒例のクリスマスパーティに加え、ワールドカップ関連イベントを企画しております。会員皆様のご協力ご支援をお願いいたく存じます。当協会の活動を通し、日本とオーストラリアおよびニューージーランド三国間の友情が一層深まること、また会員皆様のご健康とご活躍をお祈りし、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



林芳行会長

名古屋日豪ニューージーランド協会 2019年度 理事会及び通常総会が開催

2019年6月3日（月）名鉄ニューグランドホテルにて、午後5時半から理事会が、引き続き午後6時から通常総会が開催されました。通常総会には会員32名が参加、林会長が議長として司会進行、午後6時半頃、総会は無事閉会しました。

議案として2018年度事業報告と収支決算、2019年度事業計画と収支予算、役員改選の3つの議案が事務局より提案され、出席者全員の賛同で議案全てが承認されました。役員は全員が重任となり、会長に林芳行氏、副会長に足立英雄氏が選出されました。また愛知県大村知事、名古屋市河村市長、岐阜県古田知事のお三方にも、引き続き顧問にご就任頂けることとなり、協会として大変心強く嬉しい結果となりました。



林会長の挨拶

2018年度 事業報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

2018年

5月29日 理事会

出席：7名（理事6名：代理含、事務局1名）

場所：名鉄ニューグランドホテル

- 議案：1. 2017年度事業報告承認
2. 2017年度収支決算承認
3. 2018年度事業計画承認
4. 2018年度収支予算承認

5月29日 通常総会

出席：25名

場所：名鉄ニューグランドホテル

議案：理事会同様4議案

講演：当協会副会長 足立英雄様
(名古屋日豪ニュージールランド協会創立40周年の回顧)

7月1日 協会会報発行

第115号会報を発行し会員ほかへ配付

9月12日 例会

出席：30名

場所：名鉄ニューグランドホテル

議案：功労者表彰（足立英雄様、鮎澤多俊様）

- 講演：①ニュージールランド大使館 宮崎智世様
(ニュージールランド新政府と二国間関係)
②名古屋外国語大学教授 小林洋哉様ほか2名
(本学学生に人気のオーストラリアとニュージールランドなど)

10月28日 東邦高校主催 中学生英語スピーチコンテスト

第13回中学生スピーチコンテストへ後援

名古屋日豪ニュージールランド協会より4賞を贈呈

11月17日 全国日豪協会連合会理事会／総会

出席：足立副会長

場所：東京大手町倶楽部（全国12協会より出席多数）

議案：規約改定、役員改選、次期総会開催地
事業報告、収支決算、事業計画、収支予算

12月5日 クリスマスパティー(名古屋姉妹友好都市協会共催)

出席：61名

場所：名鉄ニューグランドホテル

ご来賓：2名

愛知県知事代理（川村正人国際課長）
名古屋市長代理（栗原英郎国際交流課長）

2019年

1月1日 協会会報発行

第116号会報を発行し会員ほかへ配付

2018年度 収支決算書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

収 入 の 部				(単位：円)
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	
会費収入	720,000	727,500	7,500	
法人5万円	600,000	600,000	0	
個人5千円	120,000	127,500	7,500	
学生3千円	0	0	0	
事業収入（例会）	15,000	0	△ 15,000	
事業収入（クリスマス）	360,000	388,891	28,891	
寄付金	0	0	0	
受取利息/和解金返金	2	1	△ 1	
雑収入	0	0	0	
前期繰越金	300,296	300,296	0	
合 計	1,395,298	1,416,688	21,390	

支 出 の 部				(単位：円)
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	
会合費	1,170,000	948,531	△ 221,469	
総会	250,000	244,265	△ 5,735	
例会	380,000	279,142	△ 100,858	
クリスマスパーティー	540,000	425,124	△ 114,876	
諸会費	25,000	25,000	0	
名古屋姉妹友好都市協会会費	15,000	15,000	0	
全国日豪協会連合会会費	10,000	10,000	0	
全国日豪協会連合会総会	0	0	0	
全国日本ニュージールランド協会会費	0	0	0	
全国日本ニュージールランド協会総会	0	0	0	
親善交流費	0	14,400	14,400	
派遣留学生補助費	0	0	0	
交際接待費	5,850	0	△ 5,850	
事務費	158,032	153,226	△ 4,806	
広告宣伝費	36,288	36,288	0	
旅費交通費	32,040	49,600	17,560	
振込手数料	3,780	2,916	△ 864	
通信費	35,480	19,062	△ 16,418	
事務用消耗品費	0	0	0	
図書費	0	0	0	
印刷代	43,200	45,360	2,160	
家賃	0	0	0	
事務用機器	0	0	0	
雑費	7,244	0	△ 7,244	
予備費	36,416	275,531	239,115	
合 計	1,395,298	1,416,688	21,390	

資 産 明 細		2019. 3. 31現在	(単位：円)
現金		4,045	
三菱UFJ銀行名古屋営業部		19,066	
郵便振替		252,420	
合計（次期繰越金）		275,531	

収 支 ま と め		(単位：円)
収入金額		1,416,688
支出金額		1,416,688
差引金額		0

監査の結果、適法かつ正確であることを認める。

監事 伊藤 正

2019年度 事業計画書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

名古屋とオーストラリア並びにニュージーランドとの文化的交流及び経済的関係の発展を図り、相互理解と親善を促進し、その達成に必要な事業を行う。

- (1)クリスマスパーティー等の開催で、大使館、関連団体、会員相互の交友を深める。
- (2)オーストラリアやニュージーランド有識者の講演等により、両国の理解を深める。
- (3)交換留学生制度等の文化的交流を後援し、必要に応じ支援する。
- (4)姉妹協会や国内日豪ニュージーランド協会との連携で、オーストラリアやニュージーランド両国の最新情報を入手、また提供する。
- (5)会報やホームページ等を利用し、会員への情報提供を定期的に行う。

**名古屋日豪ニュージーランド協会
主な開催イベント**

- ①2019年6月3日(月) 名鉄ニューグランドホテル
理事会17:30～、総会18:00～、講演会、懇親会
議案：2018年度事業報告・収支決算など
- ②2019年10月11日(金) ホテルナゴヤキャッスル
議題：ラグビー・ワールドカップ関連イベント
(仮称)
主催：ニュージーランド大使館
- ③2019年12月9日(月) 名鉄ニューグランドホテル
クリスマスパーティー(名古屋姉妹友好都市協会と共催)
方策：会員による手作りイベント
- ④会報発行 年2回(7月、1月)

2019年度 収支予算書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

収 入 の 部 (単位：円)			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
会費収入	720,000	720,000	0
法人5万円	600,000	600,000	0
個人5千円	120,000	120,000	0
学生3千円	0	0	0
事業収入(例会)	0	15,000	△ 15,000
事業収入(クリスマスパーティー)	360,000	360,000	0
寄付金	0	0	0
受取利息	1	2	△ 1
前期繰越金	275,531	300,296	△ 24,765
合 計	1,355,532	1,395,298	△ 39,766

支 出 の 部 (単位：円)			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
会合費	920,000	1,170,000	△ 250,000
総会	270,000	250,000	20,000
例会	180,000	380,000	△ 200,000
クリスマスパーティー	470,000	540,000	△ 70,000
諸会費	21,000	25,000	△ 4,000
名古屋姉妹友好都市協会会費	15,000	15,000	0
全国日豪協会連合会会費	0	10,000	△ 10,000
全国日豪協会連合会総会	0	0	0
全国日本ニュージーランド協会会費	6,000	0	6,000
全国日本ニュージーランド協会総会	0	0	0
親善交流費	15,000	0	15,000
派遣留学生補助費	0	0	0
交際接待費	5,000	5,850	△ 850
事務費	166,488	158,032	8,456
広告宣伝費	36,288	36,288	0
旅費交通費	43,520	32,040	11,480
振込手数料	3,000	3,780	△ 780
通信費	35,480	35,480	0
事務用消耗品費	0	0	0
図書費	0	0	0
印刷代	43,200	43,200	0
家賃	0	0	0
事務用機器	0	0	0
雑費	5,000	7,244	△ 2,244
予備費	228,044	36,416	191,628
合 計	1,355,532	1,395,298	△ 39,766

2019年度 名古屋日豪ニュージーランド協会 役員

※任期2年（2019～2020年度）

（敬称略、五十音順）

顧問	大村 秀章	愛知県知事
顧問	古田 肇	岐阜県知事
顧問	河村たかし	名古屋市長
会長	林 芳行	リンナイ株式会社 代表取締役会長
副会長	足立 英雄	名古屋テレビ社友 元報道記者
理事	鮎澤 多俊	東大手法律事務所 弁護士
理事	岡谷 篤一	岡谷鋼機株式会社 代表取締役社長
理事	榊 直樹	学校法人東邦学園 理事長 愛知東邦大学 学長
理事	富成 義郎	東邦ガス株式会社 代表取締役社長
理事	豊島 半七	豊島株式会社 代表取締役社長
理事	盛田 淳夫	敷島製パン株式会社 代表取締役社長
監事	伊藤 正	五洋海運株式会社 代表取締役社長
事務局長	安藤 厚史	リンナイ株式会社 総務部

講演会に続き、岡谷鋼機株式会社 仲宗根秀樹様（取締役名古屋本店副本店長）の乾杯で懇親会が始まり、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



仲宗根様による乾杯の音頭



懇親会風景



足立副会長による中締め

当協会員 鈴木喜久男様による寄稿

当協会員である鈴木喜久男様に、貴重な体験談をご寄稿頂きました。

「NZ のルートバーントラック」

NZ はトレッカー(トレッキングをする方)にとって憧れの国です。よく整備された遊歩道はショート・ウォーク、一般的なトレッキングコースはトラック、踏み跡を探しながら歩かなければならない上級者向けの道はルートと分類されています。特に人気が高いコースは環境保全の為、日ごとの入山者数が制限されており、予約制度が設けられています。それ故、ベストシーズンでも混雑とは無縁で、ゆったりと自然本来の姿を堪能できます。我々夫婦は今年の2月、NZ 旅行の1日を「ルートバーントラックを歩く」ツアーに参加しました。

起点である南島・クイーンズタウンのホテルに朝7時、ガイド君が迎えに来ました。メンバーは日本人中心で、ガイド君を含めて9人。グレノーキーロードと言われる湖沿いの一般道を、車でルートバーントラックの入口に向かいました。NZ の南島の湖は北島の湖と違い、そのほとんどが氷河湖だそうです。従って長くて、深くて、水の色は真っ青です。車窓から見える湖も水深が380mとの事。窓から見える白い山々は、雪とは違い氷河との事でした。

「ルートバーントラックは1日に四季がある」と言われています。入り口に着きザックの荷物を改めてみると、天気は快晴、今日の子報も快晴なのに、ガイド君から天候の急変もあるので「合羽」は必ず持参するようにと言われました。

8時に出発。我々二人が年長者の為か、ガイド君から先頭を歩く事を許されました。最後尾は、登山用具で完全装備した新婚カップルでした。急峻な登りこそありませんでしたが、喘ぎ喘ぎ登り、歩きました。

道々、ガイド君が、「NZ は鳥の国です」と教えてくれました。そしてNZ のコインを含むすべてのお札には、鳥の絵が描かれているという。なるほど、歩みを上めて取り出してみると、鳥の絵がデザインされていました。野鳥好きの方にはたまらないであろうと思いました。そして、数々の鳥が我々の進む先を飛びかかっていました。このガイド君、鳥の鳴き声が上手で、口笛で鳥を呼び寄せては、「今の鳥は、100ドル札の鳥です」などと言って教えてくれました。

道は水量豊富なルート川に沿って登りです。それは見事でした。大小さまざまなお釜のようになった場所は、青緑色の川の水をたたえて流れていました。そして日本では見たこともない木々に包まれていました。歩き始めて4時間、万年雪を被る山々を望むルートバーンフラットに到着しました。正面に目的地の、ルートバーン滝を見ながらの昼食は至福のひと時でした。

帰りはガイド君の案内で、人の踏み込んだ後もまばらな沢筋の道を何回も足をとられながら歩きました。冷たいルート川の水で喉を潤し、塩があふれ出ている額を水で洗うと、NZ の大自然の中に包まれている感覚が湧き出てきました。

ガイド君が言うには、こんな山奥でも人間が持ち込んだネズミ、オコジョ、ポストラムがいて、「NZ 政府は2022年までに完全に駆除をする」と言っていますと教えてくれました。しかし、自然をこわすのは、ウイルスのように増え続けている人、人、人ですとも言っていました。

ルート川の大小の石を見ながら歩き、明るいうちに出発地点に戻りました。

意外な事に、我々よりも一番若い新婚カップルがバテバテでした。

NZ の国は、人口480万人、国土の85%が原生林、その内、20%が国立公園との事です。その国立公園、今でも人の手で荒らされないまま現存しています。

ハードな1日でしたがNZ の大自然の中を歩かせていただいた事に感謝しました。

名古屋市守山区在住：鈴木喜久男

リチャード・コート大使来名 林会長と懇談

駐日オーストラリア大使であるリチャード・コート大使が、2019年2月20日（水）に来名されました。愛知県や名古屋市、名古屋商工会議所などをつくる名古屋国際交流懇談会実行委員会が主催する「愛知・名古屋国際ネットワークフォーラム」に招かれ登壇されました。当フォーラムはオーストラリア、カナダ、アイスランド、スウェーデンの大使や公使が招かれ、男女平等や多様性の確保について意見交換されるイベントです。各国の取り組みについて、コート大使より、シングルファーザーとして二人の子供を育てながらビジネスと政治の世界で働いた経験談が発表され、またオーストラリアの実情として、勤務時間や場所を柔軟にして、子育てしやすい職場環境を整備している企業ほど優秀な人材を確保し、生産性も良いと説明されました。



コート大使



左端がコート大使（名古屋商工会議所 HP より引用）

同日夜、オーストラリア大使館の計らいで、当協会の林芳行会長（在名古屋ニュージーランド名誉領事）とコート大使の面会が実現、夕食をとりながら、中部圏の経済状況などについて意見交換されました。林会長よりコート大使直々に、当協会のクリスマスパーティにご来場頂けるようお願いをされました。今冬、コート大使がご来名され、お会い出来ることが楽しみでなりません。

スティーブン・ペイトン大使 退任

2019年春、ニュージーランド政府は、駐日ニュージーランド大使であるスティーブン・ペイトン大使に代わり、次期大使に外交官のハミッシュ・クーパー氏を任命しました。クーパー氏はこれまで、駐ロシアや駐トルコ大使を歴任し、日本語が堪能で在日大使館での勤務経験があるほか大阪では総領事を務めたこともあり、日本に精通した人材です。また、ピーター・ケル公使に代わり、ウォルトン・フランス氏が新たに後任公使に着任されました。ペイトン大使、ケル公使、長い間お疲れ様でした。当協会へ色々とお力添え頂き、誠にありがとうございました。新大使と公使のご紹介は次号にて。お楽しみに。



ペイトン大使



ケル公使

ニュージーランドで悲しい事件が発生

2019年3月15日、ニュージーランド南島のクライストチャーチで、イスラム教礼拝所（モスク）2ヶ所が連続して銃乱射される事件が発生、50人が死亡、50人が負傷するというニュージーランド史最悪の犯罪事件となりました。犯人は28才のオーストラリア国籍の男性で、襲撃の模様をフェイスブックで16分間配信するという異常な行動をとりましたが、事件同日に逮捕されました。アーダーン首相はニュージーランドにおける銃規制法の改正に着手しました。亡くなられた方々に心よりお悔やみ申し上げます。この様な事件が二度と発生しないよう祈るばかりです。

名古屋日豪ニュージーランド協会 平成時代を振り返る①

今年5月、元号が令和と変わり新しい時代となりました。ご存知の様、当協会は今年41年目であり、活動の殆どが平成であったといっても過言ではありません。当協会の平成時代を振り返ってみましょう。

今回は振り返り第一弾として、平成最初の会報（第35号）を復元してみましょう。

1988年7月1日 【第35号】 (1)

名古屋日豪協会会報

THE JAFAY - AUSTRALIA AND NEW ZEALAND SOCIETY OF NAGOYA
事務所 名古屋市中区錦2-14-27 (豊島橋内)
電話 (052) 204-7791 FAX (052) 204-7425
会長 内藤 明人



第11回定時総会開かれる

第11回定時総会は6月6日(火)午後6時から国際サロンで開かれた。この総会には青山副会長ら50人ほどが出席した。総会ではまず議長に青山副会長を選び、進められた。議長は'88年決算報告事業活動そして'89年度事業計画及び予算(等)が討議され、全員一致で採決された。引続いて懇親パーティーが行われた。

(2)

第11回定期総会について 1988年度 決算報告

1989. 3.31

第11回定期総会を Treffers 閣下で開催し、'88年決算報告、事業活動及び'89年度の事業計画、収入予算(案)を検討し、全員一致で採決した。

1988年度 活動報告

4月8日 4月度 理事会
5月13日 88年度総会
9月20日 89年度オーストラリア派遣留学生、挨拶
10月12日 ニュージーランド コンタベリー地区会長歓迎会
10月23-25日 第2回 中部
11月18日 11月度 理事会
12月2日 クリスマスパーツー (名古屋シドニー姉妹都市協会と共催)
12月6日 ニュージーランド大使食卓会
2月10日 2月例会
3月23-27日

1988年度 決算報告

収入の部
前期繰越金 1,002,216
会費 95,000
法人会員 50,000×34= 1,700,000
個人会員 5,000×1= 5,000
5,000×20= 435,000
3,000×2= 6,000
2,241,000
会費収入 14,000
例金 138,000
総金 57,000
Xマス会 名古屋日豪協会 311,000
名古屋JFA-姉妹都市協会 317,089
6,773
寄付金 6,773
通信費
その他収入
チャット取付手数料 4,700
普通預金利息 1,489
中国ファンド利息 43,173
49,362
合計 ¥ 4,135,784

支出の部
総会費 21,000
例金 232,705
総金 148,000
Xマス会 777,500
1,181,005
寄付金 165,040
100,000
国際交流協会 10,000
国際センター会 50,000
名古屋シドニー姉妹都市協会 10,000
名古屋スポーツセンター 15,000
85,000
事務費
豊島橋家賃 40,000×12 480,000
通信費 109,486
事務用品費 68,800
印刷代 124,850
交通費 23,430
振込手数料 7,000
図書費 500
雑費 17,600
831,670
次期繰越金 1,773,009
合計 ¥ 4,135,784
次期くりこんしきん 現金72,667円東海銀行本店普通預金
157,169円中部信託(アット)1,543,173円現金の結果以上の通りいづれも適法かつ正確である事を認める。
平成元年5月18日 会計監事 合田 義文

(3)

1989年度 予算

収入の部		
会費	2,300,000	
会費収入	1,000,000	
前期繰越金	1,773,009	
合計		5,073,009
支出の部		
会費	1,200,000	
Xマス会	900,000	
交通維持費	300,000	
留学生補助	100,000	
諸会費	90,000	
事務費	1,200,000	3,790,000
翌期繰越金		1,283,009
合計		5,073,009


1989年度 事業計画

自 1988. 4. 1
至 1989. 3. 31

- 名古屋とオーストラリアおよびニュージーランドとの経済・文化の交流発展を図り、相互理解を促進する。
本年度は法人・個人・学生会員の増強と両国の親睦と交換留学生の派遣と受け入れなどに重点を置いて事業を行う。
- 人的交流の促進
異国の高校生とオーストラリアの高校生との交換留学制度を一層促進、積極的に人と人との友好親善に努める。
- 例会(毎月)を開催する
特にオーストラリアとニュージーランドに経験するゲストスピーカーを招き、会員相互の親睦とオーストラリア、ニュージーランド3国間の理解を促進する。
- クリスマス会を開催
- 広報活動を行う
オーストラリア、ニュージーランド両国の経済・文化の情報を、人物伝などのニュースを掲載する。
- 4月の中部日豪合同セミナーに対し全員協力して成功を期す。

※協会会員数

89.5.31現在	
法人会員	28社
個人会員	120名
学生会員	2名



(4)

第3回中部日豪合同セミナー打合せに青山副会長出席




オーストラリアメルボルンのジーロングラマースクールの一行名古屋へ

第1回(名古屋)、第2回(高山)に引き続き、第3回中部日豪合同セミナーは富山市で開催されることになった。このセミナー打合せ会議に当協会からは青山副会長が出席。下記の事項について打合せが行われた。

第3回中部日豪合同セミナー
開催日時 1989.10.21(日)4:00~
1989.10.22(日)11:00

1) 場所 富山県民会館国際会議場
1) 主催 中部地区7協会
1) テーマ 未定
1) 後援 オーストラリア大使館、東日交際基金
日豪親善協会、富山県、
とやま国際センター、富山経済同友会
1) 協賛 北日本新聞社・KNBテレビ

今年第3回を迎えた、オーストラリアメルボルンにあるジーロングラマースクールの一行39名が3月23日から27日まで4日間の日程で名古屋入りした。一行は木村真治先生の引率で3月23日新幹線ひかり355号で名古屋駅に着き、ホームステイの家族らに暖かく迎えられた。滞在中、各家庭では日本に昔から伝わる遊びや習字そしてステートなどを楽しんだ。当協会の大池里子さんにホームステイした。ジャッキーとチャーリーはホームステイの家族の指導もあり、書道を楽しみ、自分の名前を上手に書くなどその上達ぶりには、皆な驚かせた。

プリズペーンの国際レジャー博に参加
大藪愛子協会のオーストラリア便り



88FXPOプリズペーンに大正琴演奏旅行で30名7月19日シドニーへ渡りました。20日にシドニー開港100周年記念、1時に友人と二人でフィッシュマーケット50番地AMPセンター11号にありますオーストラリア協会を訪問致しました。会長ブルース・デューさんは歓迎して下さいました。明るい物笑の光が溢れさせたお部屋には、ギターで友人のお方と二人だけ居られました。お二人とも日本語は全訳使われず通訳のマータさんで大助かりました。マータさんは一昨年ホームステイで一年間お世話した人で今回の旅行にずと同行して下さりまして何かと重宝しましたブルースさんは記念撮影の時は、おもむきに小箱をあけ、天幕降下からいまだかれました楽の脚帳のページを胸にカメラにおさまれました。大分お年を召された肌の綺麗な温厚で御立派な貴品の高貴方でした。

お互に仲良く命ある限り努力しましょうと握手されました。日本からのお土産を贈り上げました。お別れの時にギフトカード一枚の贈り物ともどもお土産をいただきました。

名古屋と姉妹都市であるシドニー市役所を約2時間の訪問。ジャンパノール市民局長に迎えられ代議院の議事もお部屋へ通されました。朝野を贈品させていただきました。朝野で「さくら」を演奏しましたローマでたっぷりでお別れの時は吃驚しました。帰りに主人にネクタイ、歌にスカーフを、同行の人はシドニーの写真集と記念ページをお土産にいただきました。シーワルド、カサビ野鳥園、モンパインコアラパークの観光化し、旅行最後の2日間が本命の演奏会準備と当日です。35ヶ国参加の一つ日本館にて21日12時から大正琴演奏体験・折紙演奏前奏と2ヶ所同時に設置。大正琴は、「ロンドン橋、キラキラ星」を列をなす外人さんに指導。別けた時には「オーサンキョウ」と歌弁と親子、一方折紙演奏では教育英語と手真似でかぶとを折りジャポニズスタイルと日除けに外人さんの頭上、次

は風車、折り紙へと進展。1時からハイビジョンスクリーン前のステージにて金髪女性の司会をせらるは16曲を演奏。世界各国のお客様の拍手を受けました大変感動的でした。

8日間の旅行でしたが訪れた一帯は帰国したくない。出来たらここにま住みたいと言ふ言葉です。帰国してからも「旅行はどうでした?」の間に「死に角一度帰国へ行っていらいらっせい」と返事するばかり、口ではあんな嬉しく美しい景色を説明する事が出来ません。訪れた私共は国際レジャー博に参加した多くの外人の方々と直接親しく交流が出来、友好を促した喜びがひとしおでした。

この旅行中4日目にDカードを落した事を7日目に気がつき、8日空港で慌てて手続きをとり帰国しました。悪用されたのではと心配でした。一週間後警察連絡で無事1封筒が返ります。パンチの入ったカードと10万円紙幣。名刺と年々ケースのまゝ郵送していただきました。カードは悪用されない様送り主が袋に入れて下さった由、ゴールドコーストで立ち寄ったオーストラリアのお店の方からでした。日本語は1字も入っていませんでした。本当に正直で親切な方であんな感動した事はありませんでした。早速返礼を送らせていただきましたが、この紙面をおかりして御礼申し上げます。

姉妹都市名古屋オーザンに大夜花火祝
冬造船ガイドの異国語訳知らず
方言の英語で会話をデッキ
ゆかた着の演奏共演人直視
豪州を離るも旅の冬装歩
コイン使い慣れして夏の日本へ
(記 協会員 大 藪 愛 子)

メルボルン 佐藤はるかさん <便り 2>



ニュージーランド クライストチャーチに
日本人向けイングリッシュカレッジ開設

ニュージーランドのクライストチャーチにこのほど日本人の学生やO.L.を対象にしたイングリッシュカレッジが設立された。初代校長にはニュージーランドカンタベリー地区NZ日本協会の会長であるラセルキョウ氏が就任した。キョウ氏は親日国でもあり、数回おこなわれている。この学校は12ヶ月コースがあり、授業料は下記の通りです。

12ヶ月コースの授業料
入学金 130,000円
教材費 18,000円
受講料 (1ヶ月5万円) 600,000円
ホームステイ費 (1ヶ月45,000円) 546,000円
合計 1,294,000円

くわしくは中部地区指定校問い合わせ
〒404 名古屋市中千代区瑞穂 5-3-10-13
足立 英 雄
TEL 052-752-0122

2月例会開かる

2月例会は2月 日(国際サマソン)開かる。ゲストスピーカーとして、豪日交流基金の新しい理事マ、ウエスコットさんを迎えて開かれた。

◎新会員募集中

当協会では、法人、個人会費の新加入者を募集しています。くわしくは事務局まで

◎投票のお願い

オーストラリアやニュージーランドでの体験又は当協会に関するご意見があれば事務局まで

◎年会費の納入のお願い

当協会の運営は会員皆様から拠出される年会費に依存しております。会員の納入についてはお早目をお願いします。

ホームステイ ファミリー募集

オーストラリアのオクスフォード大学のMR. Innaceの公子が下記期間名古屋でのホームステイを希望しております。会員の方で受け入れ可能な家庭を探しております。申し込み先は下記まで申込み下さい。

- 1. 期 間：89.12月～90.2月まで(3ヶ月)
- 2. 申し込み先：名古屋日豪NZ協会事務局
TEL052-204-7791の片山または丹羽まで
- 3. 尚、MR. Innaceは名古屋大学医学部の小児科教授の友人です。

編集後記

当協会創立11回目の定期総会が8月8日開かれた。年月が過ぎるのは早いものです。これまで、当協会では定期会、クリスマス会、そして交換留学生制度や中部日豪合同セミナーなど多くの実績を誇ることが出来た。この間、中部地区の国際化の推進が活発となり各行政や民間を含め積極的に取り組んだ。当協会が果たした役割は大きく、設立11周年を迎えるにあたって、協会のより一層の発展を祈りたいものです。編集者とも会報発行がおくれました事をお詫びします。

編集責任 足立 英雄
木村 勲

ラグビー・ワールドカップ2019日本大会 開催迫る

ラグビー・ワールドカップ日本大会が、9月20日から11月2日まで日本各地で開催されます。前回のイングランド大会優勝国ニュージーランド(オールブラックス)、準優勝国オーストラリア(ワラビーズ)が出場します。試合予定をおさらいしましょう。

ニュージーランド (オールブラックス)	9月21日(土)	対	南アフリカ	(横浜)
	10月 2日(水)	対	カナダ	(大分)
	10月 6日(日)	対	ナミビア	(東京)
	10月12日(土)	対	イタリア	(豊田スタジアム)
.....				
オーストラリア (ワラビーズ)	9月21日(土)	対	フィジー	(札幌)
	9月29日(日)	対	ウェールズ	(東京)
	10月 5日(土)	対	ウルグアイ	(大分)
	10月11日(金)	対	ジョージア	(静岡・小笠山)



皆様の応援を期待しています。

新入会員ご紹介

本協会に新たに2名が入会されました。

- 2018年9月入会 小林 洋哉 様
- 2019年6月入会 吉見 昌久 様

『ワールドカップ関連イベント』 開催のご案内

ラグビー・ワールドカップが日本で開催され、オールブラックスが豊田スタジアムでプレーすることを機に、ニュージーランド大使館主催で、ワールドカップ関連イベントが開催されます。大使館より名古屋名誉領事経由で当協の参加が打診されました。現時点において詳細は未定ですが、詳細が決まり次第、会員の皆様にご案内させて頂く予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

クリスマスパーティー 余興参加者募集

毎年恒例のクリスマスパーティーを2019年12月9日(月)午後6時から、名鉄ニューグランドホテルにて名古屋姉妹友好都市協会と共同で開催致します。

今年も「会員による手作りパーティー」と題し、余興にご出演頂ける会員及び会員のお連れ様を募集しております。歌、演奏、手品、寸劇など何でも構いません。未完成のネタ、ご自身の自慢ネタのご披露で構いません。出演ご希望の方はご一報下さい。皆様のご出演を心待ちにしております。

連絡先 協会事務局宛

会員募集

弊協会に興味がある方、オーストラリアやニュージーランドに興味がある方、在日オーストラリア人やニュージーランド人の方々、その他外国人の方(国籍問わず)がお見えでしたら是非ご紹介ください。学生、社会人、老若男女問いません。

年会費 一般5,000円/人、学生3,000円/人、法人50,000円/社

ご連絡頂ければ早々に、お手続きについてご案内致します。

問合せ先 協会事務局宛

皆様より記事を募集 (寄稿のお願い)

皆様より以下の寄稿をお待ちしております。

- ・オーストラリアやニュージーランドに関する体験談など
- ・会員の皆様からの連絡事項など

連絡先 協会事務局宛

皆様の声をお聞かせください

会報をご覧になり、ご感想、ご意見、ご要望が御座いましたら、是非皆様の声をお聞かせください。「こうした方が良い」「こんな記事을載せて欲しい」などお聞かせ頂ければ幸いです。

連絡先 協会事務局宛

編集後記

皆様、こんにちは。弊協会活動へのご支援ご指導、誠に有難う御座います。今年は猛暑になるとの長期予報が出ています。何事も決して無理は禁物です。過信せず十分な睡眠と休養で、暑い夏を乗り越えましょう。そして、ワールドカップ関連イベントやクリスマスパーティーでお会い出来ることを楽しみにしております。引き続き、皆様のご意見ご指導、ご協力ご支援をお願いしたく存じます。皆様のご健康をお祈り致します。

編集責任者 事務局長 安藤厚史

会員募集、寄稿、お問合せなど 全ての連絡先

住所：〒454-0802

名古屋市中川区福住町2番26号

リンナイ株式会社内

名古屋日豪ニュージーランド協会 事務局

TEL：052(361)8415

FAX：052(361)8877

メール：nonk@nagoya-janz.jp